Q 湯沢町消防団の出動報酬は0だが

南雲好幸（文責）

& A 令和6年度より支払うよう準備

質問 消防庁では、年額報酬は団員1人当たり3万6,500円、災害出動は1日8,000円を基準。町の条例は、年額報酬2万5,000円。災害出動は記載が無いが。

答弁 団員の処遇改善指針に基づき、令和6年度より団員の年額報酬を標準額と同額の3万6,500円、災害出動は1日8,000円に改定準備中。

秋季消防演習

Q 防犯カメラの設置状況と今後の方向性は

A 防犯カメラ設置町有施設7ヶ所・今後必要性に応じて検討

質問 宮林から湯沢学園前を通る県道は交通量が多く、学園前は、児童・生徒が集中する。防犯上・交通安全上設置を望む声がある。

答弁 防犯カメラは、犯罪抑止には効果的、通学時の交通事故防止にはボランティアによる見守りが効果的と考える。

児童・生徒の通学時間、交通量の多い湯沢学園前

Q 旧小学校の桜等の管理は

A 町が行っている

質問 落ち葉が水路を詰まらせているとの声、また旧土樽小学校の桜の木も伐採という声も聞いたが。

答弁 枝や落ち葉の問合せには対応する。伐採は聞いていない。土樽小学校の桜は、昭和30年代に地区の方々の寄付により植樹。危険なら伐採もあり得るが、土樽地区に限らず、意向調査の上で検討する。

Q 来年度新教育大綱の進捗は

A 学園開校10年成果と課題について検討中

質問 新教育大綱は今まで通りの全方位網羅型か。首長からの独立から法改正され、首長が教育の方向性を示せるのが教育大綱のはず。町民に分り易く親しみのある象徴的内容に集約した大綱にならないか。

答弁 湯沢学園の教育目標「人を想い、我を磨く」が全てを言い表している。学園の教育活動や特色を一層明確にアピールしたい。

Q 魅力ある教育の新たな取組みは

A 英検3級合格を目標にした取組みと受験料助成を計画

質問 教育目標実現、学校・家庭・地域の協働、学力向上と系統的、継続的な教育の実現には、先生方の任期3年では難しいのでは。

教育長答弁 英検3級合格目標と受験料助成を計画。観光立町湯沢町。停止中の英語版観光ボランティア実現は、町の活性化の一助へ。魅力ある教育活動が教員のやり甲斐にも繋がり、湯沢学園で頑張りたいと思う教員の育成を願う。